参加費

●3日間通し参加の場合

自治体問題研究所個人会員　14,000円
一般　16,000円

●部分参加の場合（自治体問題研究所会員、一般とも同額）

7月22日	6,000円	現地分科会（21、22、23）は参加費のほかに、別途追加費用が必要です。
7月23日	7,000円	
7月24日	4,000円	

地元割引

●現地実行委員会をつくってご協力いただいている地元・千葉県では、住民や町村議会議員の皆様を対象に、地元割引がございます（県・市議会議員、自治体職員は除く）。詳細は、現地実行委員会にお問い合わせください。

現地実行委員会：千葉県自治体問題研究所内
TEL 043-379-1400　FAX 043-379-1908
E-mail : fp823527@tf7.so-net.ne.jp

新規入会者特典

●3日間通し参加、または部分参加で2日以上参加される一般の方で、自治体学校を機に自治体問題研究所に新規入会される方には、自治体学校当日受付で4,000円をキャッシュバックいたします。

SCHEDULE スケジュール

●7月22日（土）全体会
12:00～開場・受付
13:00～13:20
歓迎行事
13:30～13:40
開校あいさつ／地元歓迎あいさつ
13:40～16:20
記念シンポジウム
16:20～16:50
特別報告
16:50～17:00
次回開催地あいさつ・事務連絡・全体会終了
18:00～20:00
ちばの地酒を楽しむ交流会（参加者交流会）

●7月23日（日）分科会・講座
9:30～ 16:00
分科会・講座
16:30～18:00
ナイター企画

●7月24日（月）全体会
9:30～11:00
特別講演（長澤成次氏）
11:00～11:15
休憩
11:15～11:30
参加者感想
11:30～11:45
閉校あいさつ

※2日目の昼食について

7月23日（日）の会場（植草学園大学）周辺は飲食店が少ないので、お弁当のご注文をお勧めいたします。▶申込書の欄に○をつけてお申し込みください。

第59回自治体学校実行委員会
事務局　〒162-8512 東京都新宿区矢来町123　矢来ビル4階　自治体問題研究所内
TEL 03-3235-5941　FAX 03-3235-5933　E-mail：info@jichiken.jp

共催団体:自治体問題研究所／北海道地域・自治体問題研究所／オホーツク地域自治研究所／青森県地域自治体問題研究所／岩手地域総合研究所／福島自治体問題研究所／茨城県自治体問題研究所／とちぎ地域・自治研究所／ぐんま住民と自治研究所／埼玉自治体問題研究所／千葉県自治体問題研究所／東京自治問題研究所／多摩住民自治研究所／神奈川自治体問題研究所／にいがた自治体研究所／富山県自治体問題研究所／いしかわ自治体問題研究所／山梨地方自治研究所／長野県住民と自治研究所／静岡県地方自治研究所／東海自治体問題研究所／滋賀自治体問題研究所／京都自治体問題研究所／大阪自治体問題研究所／兵庫県自治体問題研究所／奈良自治体問題研究所／和歌山県地域・自治体問題研究所／しまね地域自治研究所／岡山県自治体問題研究所／広島自治体問題研究所／徳島自治体問題研究所／香川県自治体問題研究所／愛媛県自治体問題研究所／高知自治体問題研究所／福岡県自治体問題研究所／長崎県地域・自治体研究所／くまもと地域自治体研究所／みやざき住民と自治研究所

●会場へのアクセス●

7月22日・24日●
青葉の森公園芸術文化ホール
〒260-0852千葉市中央区青葉町977-1
TEL043-266-3511(代)
・京成千原線「千葉寺」駅から徒歩約15分。
・JR千葉駅東口バス2番乗り場から誉田駅行き、大宮団地行き、鎌取駅行き、リハビリセンター行きで「ハーモニープラザ」下車徒歩約8分。
・JR千葉駅東口バス7番乗り場から大学病院、南矢作行きで「中央博物館前」下車徒歩約10分。

7月23日●
植草学園大学
〒264-0007千葉市若葉区小倉町1639番3
TEL043-233-9031(代)
・JR千葉駅東口バス11番乗り場から「植草学園」行きバスで約35分。
・千葉都市モノレール「千城台北」駅出口2から徒歩約10分。

憲法施行70年
共同を広げ地方自治に輝きを

©千葉県観光物産協会　小湊鉄道トロッコ列車と菜の花

みんなが先生　みんなが生徒

第59回 自治体学校 in 千葉

2017年7月22日（土）▶24日（月）
青葉の森公園芸術文化ホール・植草学園大学

1日目●全体会　7月22日（土）13:00～17:00

記念シンポジウム　**住民参加で輝く自治体を**

コーディネーター
岡田知弘（京都大学）

パネリスト
渡辺　治（一橋大学名誉教授）

パネリスト
中山　徹（奈良女子大学）

主催●第59回自治体学校実行委員会
後援●千葉県／千葉県議会／千葉市／銚子市／市川市／船橋市／館山市／木更津市／松戸市／野田市／佐倉市／東金市／旭市／習志野市／柏市／勝浦市／市原市／流山市／八千代市／我孫子市／鴨川市／君津市／富津市／浦安市／四街道市／袖ケ浦市／八街市／印西市／白井市／富里市／南房総市／匝瑳市／香取市／山武市／いすみ市／大網白里市／酒々井町／栄町／多古町／東庄町／九十九里町／芝山町／横芝光町／一宮町／睦沢町／長生村／白子町／長柄町／長南町／大多喜町／御宿町／鋸南町／千葉県市長会／千葉県市議会議長会／千葉県町村会／千葉県町村議会議長会／朝日新聞千葉総局／読売新聞千葉支局／毎日新聞千葉支局／産経新聞社千葉総局／東京新聞千葉支局／千葉日報社／共同通信社千葉支局／時事通信社千葉支局／千葉テレビ放送／（公財）ちば国際コンベンションビューロー／（公社）千葉市観光協会／（公財）千葉市文化振興財団／千葉市中央地区商店街協議会【2017年4月20日現在】

第59回

自治体学校 in 千葉

1日目●全体会　7月22日(土)13:00〜17:00　青葉の森公園芸術文化ホール

13:00〜 **歓迎行事**　民謡一座【遊】

千葉市文化振興財団では、「アーティストバンクちば」を設立し、千葉市在住・出身など千葉市にゆかりがあり、市内で積極的に活動できるアーティストが登録されています。市民に広く公開することで、アーティストに活動の機会が与えられ、市民に熱い芸術と文化が発信されています。 民謡一座【遊】は概念にとらわれない自由な発想で民謡に取り組んでいます。伝統的な民謡は勿論のこと、他ジャンルのアーティストとのコラボや独自のアレンジや演出が好評を得ています。

吉野光子(唄)、紺谷英和(津軽三味線)、美波駒子(鳴り物)

13:30〜 **開校あいさつ**　学校長・**八幡一秀**

地元歓迎あいさつ　現地実行委員長・**八田英之**

13:40〜 **記念シンポジウム　住民参加で輝く自治体を**

コーディネーター：**岡田知弘**(京都大学／自治体問題研究所理事長)

パネリスト：**渡辺　治**(一橋大学名誉教授)、**中山　徹**(奈良女子大学)

東京都が直面している、オリンピック開催に向けての大型開発と豊洲市場移転問題、大阪での都構想、カジノ万博誘致問題、一方で人口減少が進む地方での地域再生への奮闘。一言で括れない地方自治のあり方について議論しあうシンポジウムです。

16:20〜 **特別報告　千葉県いすみ市のめざす地域づくり**

報告者：**石川伸一郎**(いすみ市企画政策課)

いすみ市は、生物多様性を生かした豊かな地域づくり、学校給食米のすべてを有機米に、食文化を育成し「美食の街」に、地域経済の中心の担い手は中小企業・農業と位置付ける、などの取り組みを通じ、自治の力で地域を元気に、をめざしています。

18:00〜20:00 **ちばの地酒を楽しむ交流会**〈参加者交流会〉

千葉県における清酒製造業の歴史は古く、寛永に1軒、元禄に3軒が創業したと伝えられますが、徳川末期から急激に増加しました。県内の多古米や長狭米を原料に地噴水など清純な水を加え醸造しています。会場の「さや堂ホール」は千葉市の指定文化財です。地酒に親しみながら、全国の皆さんとの交流を楽しみましょう。

定員150名

◆会　　場：千葉市美術館「さや堂ホール」

◆会　　費：3,000円（酒代、酒肴代）　酒肴には千葉県の素材を使った料理を提供します。

▶申込書の欄に○をつけてお申し込みください。

2日目●分科会・講座　7月23日(日)9:30〜16:00　植草学園大学

分科会

1●地域包括ケアの確立に向けて

助言者：**石川　満**(多摩住民自治研究所)

全国の都道府県では病床機能の再編成をする地域医療構想が策定され、医療の必要性の低い高齢者が地域に戻されます。一方、在宅医療・介護の一体化は進まず、在宅の認知症ケア等も不十分です。真の意味での地域包括ケアの確立には何が必要か、参加者とともに考えます。

2●子どもの成長を保障する−子どもの育ち・保育・教育

助言者：**垣内国光**(明星大学)

保護者の働き方やくらし方に困難が増す中、子どもたちの成長や発達が脅かされています。保育所で学校で地域で…。保育所保育指針や幼稚園指導要領の改訂は何をめざすのか、真に子どもたちの成長を保障するために必要な施策を考え合います。

3●防災まちづくりと「減災」を考える

助言者：**中村八郎**(NPO法人くらしの安全安心サポーター)

災害対策の基本は被害の最小化（減災）を追求することです。災害は地域の自然的条件と社会的な諸条件によって規定されるので、防災まちづくりもこれらの諸条件を総合的に取り組むことが必要です。分科会では地域社会における災害被害を最小にする防災まちづくりを誰が、どのように取り組むべきかを考えます。

4●上下水道のコンセッション・広域化は住民から「いのちの水」を奪う!

国は「成長戦略」と称して上下水道の民営化（コンセッション方式）を推進し、同時に、現在は原則市町村単位で行っている水道事業を大規模に統合・広域化しようとしています。「民営でだいじょうぶ?」という疑問とともに、広域化により住民の声が自治体や事業体に届かない仕組みが作られようとしています。水道法「改正」は何をねらうのか?それを明らかにするとともに、広域化・民営化に反対し運動する地方議員、労働組合や市民団体の運動を担う人たちが一堂に会して議論をしたいと思います。

5●地域内循環型経済と地域づくり

助言者：**岡田知弘**(京都大学)

大規模公共事業やカジノ(IR)・企業誘致に頼らず、中小企業振興基本条例・公契約条例等を活用することで、現に地域を担っている中小企業や農家の育成と地域内経済循環を構築して地域社会を活性化する方策を考えます。

6●公共サービスの産業化と公務労働

助言者：**黒田兼一**(明治大学)

公共サービスの産業化は、公共サービスを民間化することだけでなく、公務の職場にコスト原理と効率性原理を導入することです。非正規職員を増やす一方で、正規職員への人事評価制度の導入が強行されました。公務労働とはいったい何かを考え検証します。

7●公共施設とまちづくり

助言者：**森　裕之**(立命館大学)

全国で公共施設の再編統合が進められています。その背景には、公共施設の老朽化、人口減少、財政逼迫、地方創生政策があります。公共施設はコミュニティの基礎であり、行政の上からの計画は地域を破壊します。まちづくりの観点から公共施設のあり方を考えることが喫緊の課題です。

8●大規模開発を考える

助言者：**中山　徹**(奈良女子大学)

東京オリンピックや大阪万博&カジノ、リニアや新幹線延伸計画などに伴う大規模開発が、日本各地で計画され進行しています。これらの開発は誰のためのものなのか、地域経済の発展や地域住民に不可欠なものなのか、住民視線で大規模開発を検証します。

9●地方創生政策の現段階と自治体の課題

助言者：**保母武彦**(島根大学名誉教授)

国土と地域の再編を進める仕組みとしての地方創生政策。その現段階を、全国各地の自治体の取り組みと安倍政権の国土政策の本質の両面から明らかにし、自治体と地域運動の課題を学び議論する場です。各地の取り組みを持ち寄りましょう。

講座

10●よくわかる市町村財政分析

講　師：**大和田一紘**(多摩住民自治研究所)、**石山雄貴**(学習院大学)

財政分析のベストセラー『習うより慣れろの市町村財政分析』四訂版が出版されました。その執筆者が地方財政の基礎から、最新の動向（交付税のトップランナー方式）までわかりやすく解説します。

11●いま憲法・地方自治を学び、活かし、守ることの意義

講　師：**小沢隆一**(東京慈恵会医科大学)

今年は憲法・地方自治法施行70年。あらためて立憲主義、憲法の基本理念や地方自治の位置づけ・意義、公務員に求められる役割など基本を学ぶとともに、戦争する国づくりを許さず、憲法が活きる社会と地域をどう作っていくのか、一緒に議論していきましょう。

12●どうなる国保〜地域でつくる医療保障の視点〜

講　師：**長友薫輝**(津市立三重短期大学)

2018年度からスタートする国民健康保険の都道府県単位化。各地で国保料の試算結果が明らかとなってきました。基本的な国保制度の概要や都道府県単位化の仕組みを把握し、地域の医療保障をどうつくるのか、みなさんとともに考えてみたいと思います。

現地分科会

現地分科会は、植草学園大学以外の場所で開催されます。
また、自治体学校の参加費以外に別途追加費用が必要です。

21●戦跡とオスプレイ整備拠点をめぐり平和を考える

館山の戦跡、オスプレイ整備拠点で注目される木更津基地をめぐります。館山をはじめ、南房総地域には数多くの戦跡が残されています。赤山地下壕は終戦時、実際に使用された地下壕の跡です。地元の教師や市民が保存を訴え、市の文化遺産として公開されています。昼食は房州の地魚を使ったお寿司。木更津は、戦前から基地の街です。狭い市内に陸海空3自衛隊の基地があります。陸上自衛隊の基地は、日米地位協定上は米軍専用基地です。そこにオスプレイの整備拠点が置かれました。まさに「本土の沖縄化」を象徴するのが木更津です。

日帰りコース　定員26名

◆追加費用：8,000円（バス代、昼食込）

◆集　　合：7月23日(日) 8:15(出発：8:30) JR千葉駅東口NTT前

◆解　　散：17:00 JR千葉駅東口付近(予定)

22●地産地消で地域おこしの里を訪ねる

いすみ市は農業と漁業の街。「ないものはない」、「あるもの（海、農業、人）はある」。そこに経済性を加えて地域づくりに挑戦。勝浦市は黒潮が流れ、豊富な海の幸、リアス式海岸の神秘的な自然環境。日本有数のカツオの水揚げ量を誇っています。昼食は地魚料理を堪能。鋸南町では廃校となった小学校を「道の駅　保田小」として開設。新たなコミュニティの核、農林水産物の販売など農林漁業の経営安定と地域活性化をめざしています。

日帰りコース　定員45名

◆追加費用：7,000円(バス代、昼食込)

◆集　　合：7月23日(日)　8:15(出発：8:30) JR千葉駅東口NTT前

◆解　　散：17:00 JR千葉駅東口付近(予定)

23●先駆的な歴史と食文化をめぐる

日本における女流画家の先覚者、最初のイコン（聖画）製作者、山下りんが描いた10面のイコンが所蔵されているハリストス須賀正教会。多古町旬の味産直センターは産直運動と地域の農業振興に貢献。レストランで郷土料理のバイキングを堪能します。世界最初の農業協同組合（先祖株組合）の結成、耕地整理など先進的な実践を行ってきた大原幽学の記念館を訪ねます。

日帰りコース　定員45名

◆追加費用：7,000円(バス代、昼食、入館料込)

◆集　　合：7月23日(日)　8:15(出発：8:30) JR千葉駅東口NTT前

◆解　　散：17:00 JR千葉駅東口付近(予定)

★ナイター企画★★★★★★★★★★★★

16:30〜18:00　植草学園大学

ナイター企画は参加者の自主交流の場です。
事前のお申し込みは必要ありません。

①「まち研」交流会〜住民の手で地域の未来を切り拓いていこう

よびかけ人：**山口誠英**(小山市民自治研究会)、**角田英昭**(自治体問題研究所)

今どこの自治体も人口減少、地域再生、公共施設の統廃合、財政危機、公務の市場開放など課題山積です。住民の自治の力、提案力が問われています。各地のまち研活動の交流を通して地域の今と未来を考えていきましょう。

②自治体病院危機の現状と展望

よびかけ人：**八田英之**(千葉県自治体問題研究所)

安倍政権の下で自治体病院とくに郡部の中小病院の危機が深まっています。「いのちとくらし」研究所の調査研究を報告し、全国的な問題状況を考えます。

③わたしのまち、あなたのまちの生活保護を考えてみよう

よびかけ人：**田川英信**(全国公的扶助研究会)

毎年好評の企画です。小田原市のジャンパー問題は、けっして他人事ではありません。生存権を絵に描いた餅にしないために、地域でどのように動けば良いのでしょうか。生活保護についてご一緒に考えましょう。

④沖縄──危機に立つ平和と民主主義

よびかけ人：**湧田　廣、池上洋通**(おきなわ住民自治研究所準備会)

高江のオスプレイパッド、辺野古新基地建設で埋め立て工事を強行する政府。沖縄の民意に依拠し真っ向から立ち向かう翁長県政の攻防は、沖縄と全国の連帯・共同に拡がっています。これからの展望を拓く交流を。

⑤自治体労働者交流会

よびかけ人：**前田博史**(自治労連)

自治体労働者が職場の課題や自治研活動、まちづくりの取り組みなど、テーマを設定して交流しあえる場です。ご期待ください！

3日目●全体会　7月24日(月)9:30〜11:45　青葉の森公園芸術文化ホール

特別講演　社会教育・公民館の役割と地方自治

長澤成次(千葉大学名誉教授)

今日の自治体社会教育・生涯学習をめぐる論点は多岐にわたりますが、本講演では、あらためて戦後社会教育法制における社会教育の自由と自治の理念を確かめるとともに、さいたま市九条俳句不掲載事件、指定管理者制度、公共施設再生計画、地方教育行政法「改正」問題、地域学校協働政策、地方創生政策等に言及し、地域住民の学習権保障に果たす社会教育・公民館の役割と課題を考えます。

プロフィール：1951年東京都北区に生まれる。1972年東京都立工業高等専門学校卒業後、千葉大学教育学部・名古屋大学大学院教育学研究科博士課程を経て千葉大学教育学部教授（2000年4月〜2017年3月）。この間、社会教育推進全国協議会委員長、「月刊社会教育」編集長、千葉大学理事などを歴任。現在、日本社会教育学会会長、千葉市社会教育委員、市川市社会教育委員。著書に『公民館はだれのもの 住民の学びを通して自治を築く公共空間』（自治体研究社、2016年）などがある。

参加者感想　自治体学校で学んだこと

閉校あいさつ　実行委員長・松繁美和

☆FAX専用申込書（ＷＥＢ申込みの方はＷＥＢサイトよりお申込み下さい）

FAX：0466-33-6798 TEL0466-35-6988 日本旅行 千葉自治体学校ＦＡＸ専用デスク

ＦＡＸ専用デスクは日本旅行経理部審査課と電話番号が共有となっております。ＦＡＸ着信やお問い合わせの際は「千葉自治体学校デスク」とお申出いただきお問い合わせ下さい。営業時間　平日　9：00～17：45（土日・祝日休業）

お申込み締切り日：2017年6月23日（金）まで　※宿泊のお申込みがない場合は7月7日(金)まで

第59回 自治体学校 in 千葉　参加・宿泊申込書

※必ず、控えを保存して下さい。

新規・追加・変更・取消

裏面の「お客様の個人情報取扱い」について同意の上申し込みます

都・道・府・県	所属団体・職場	フリガナ 代表者氏名 （書類送付先）	
書類 送付先住所	〒　－	TEL： FAX：	

※下記（ア）～（エ）のアンケートは申込書に記入された方、全員分をご記入ください。

(ア)所　属	1：自治体職員	2：民間労働者	3：住民・民間団体	4：議員・政党	5：研究者
(イ)年　齢	1：10代・20代	2：30代	3：40代	4：50代	5：60代以上
(ウ)参加回数	1：はじめて	2：2回目	3：3～5回目	4：6回以上	
(エ)区　分	1：研究所会員	2：一般	3(住民と自治)読者		

●参加費：研究所会員 14,000円、一般 16,000円　部分参加は7/22(6,000円)、7/23(7,000円)、7/24(4,000円)
●新規入会者割引:2日以上の参加で、研究所に新規入会される方は当日受付で4,000円をキャシュバック致します。
●現地分科会21～23のコース別に別記の費用がかかります。※定員制のため事前申込で先着順となります。

No.	フリガナ 参加者氏名	年齢 性別	学校参加日 7/22 土	7/23 日	7/24 月	分科会・講座(7/23)（1～12、21～23の中から1つ選択下さい） 分科会講座Noを記入	21：戦跡とオスプレイ整備拠点 8,000円	22：地産池消で地域おこし 7,000円	23：先駆的な歴史と食文化 7,000円	弁当 7/23 1,000円	地酒交流会(7/22) 3,000円	宿泊【ご注意】を確認下さい 7/22（土）	7/23（日）	第1希望	第2希望	回答欄 該当番号を記載下さい	料金合計(円)
例	チバ タロウ 千葉 太郎	50歳 (男)女	○	○	○			○		○	○	○	○	①	⑤S	(ア) 1 (イ) 4 (ウ) 1 (エ) 2	48,200円
1		歳 男・女														(ア) (イ) (ウ) (エ)	
2		歳 男・女														(ア) (イ) (ウ) (エ)	
3		歳 男・女														(ア) (イ) (ウ) (エ)	
4		歳 男・女														(ア) (イ) (ウ) (エ)	

通信欄	【ホテル希望】ツイン（同室者名：　　）　「喫煙」ルーム	返金先口座	金融機関名
			支店名　　普通・当座No
			口座名義(カタカナ)

（料金計算事例　参加費一般　16,000円　現地分科会　7,000円　弁当　1,000円　地酒交流会　3,000円　宿泊7/22　11,700円　7/23　9,500円　合計　48,200円）

【ご注意】①ホテルについては、先着順で受付させて頂きます。 ②ツインルームをご希望の方は、組み合わせの同室者名をご記入ください。③喫煙ルームをご希望の方は、通信欄に〇印をご記入ください。(基本禁煙での手配となります。ご希望に添えない場合がございます)
【お願い】領収書は銀行振り込み票で代用させて頂きます。領収書発行をご希望の方は、通信欄にその旨をご記入ください。

(弊社記入欄)申込No.　　受付日　　/　　確認書：　　/

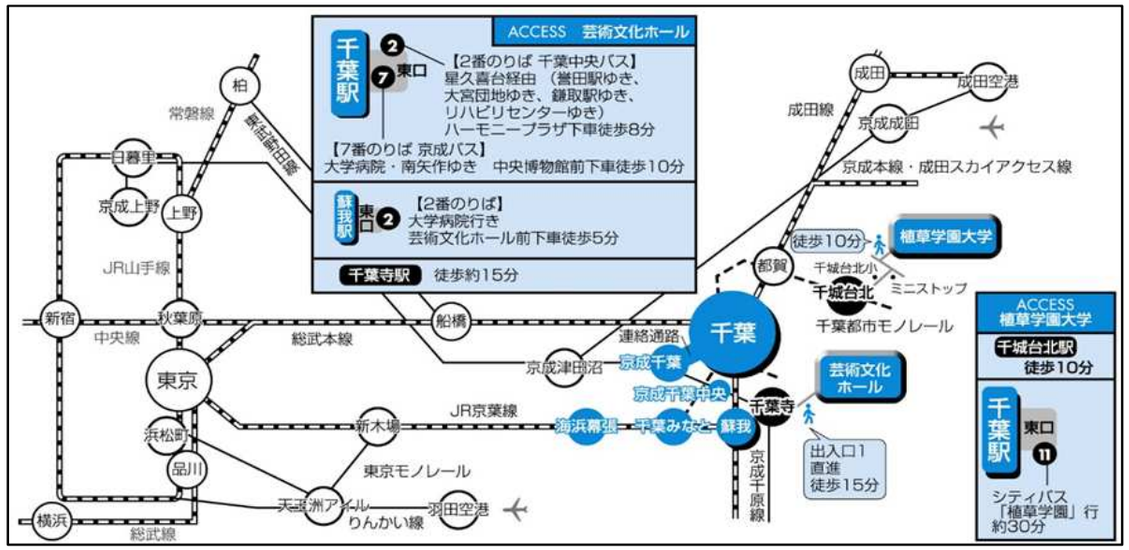
第59回 自治体学校 in千葉

開催日：2017年7月22日（土）～7月24日（月）

お申込みのご案内

お申込み締め切り日：2017年6月23日（金）

ご宿泊のお申込みがない場合は7月7日（金）まで受付けております。



7/22（土）・7/24（月）　●全体会　青葉の森芸術文化ホール（会場へのアクセス）

■電車を利用の方　京成千原線　千葉寺駅より徒歩15分
■バスを利用の方
JR千葉駅東口より2番のりば　千葉中央バス　星久喜台経由ハーモニープラザ下車徒歩8分
JR千葉駅東口より7番のりば　京成バス　大学病院、 南矢作行き　中央博物館前下車徒歩10分
JR蘇我駅東口より2番のりば　大学病院行き　芸術文化ホール前下車徒歩5分

7/23（日）　●分科会・講座　植草学園大学　（会場へのアクセス）

■千葉都市モノレール利用　千城台北駅より徒歩10分
■千葉駅よりバス利用　千葉駅東口より11番のりば　ちばシティバス　植草学園行き　約35分

お問い合わせ・お申込先（旅行企画・実施）

観光庁長官登録旅行業第2号

株式会社 日本旅行 千葉支店

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

（一社）日本旅行業協会正会員
旅行業公正取引協議会会員　JATA ボンド保証会員

TEL:043-227-2307　FAX：043-225-2241（FAX申込の番号とは異なります）

〒260-0013　千葉市中央区中央2-3-16 千葉センタースクエアビル4階
総合旅行業務取扱管理者：武笠　克彦
担当：加藤・高坂・阿部　　営業時間：平日9：30～17：30（土・日・祝日休み）

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。 この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく上記取扱管理者にご質問ください。

東日本Ｈ29-068

1:学校参加費

参加費:自治体問題研究所個人会員　14，000円、一般　16，000円
　部分参加は会員・一般同額　7月22日:6，000円　7月23日:7，000円　7月24日:4，000円

2:ご宿泊の案内く　旅行期日:2017年7月22日（土）～24日（月）

（募集型企画旅行契約）

①宿泊施設は、千葉市内のホテル（シングル又はツイン）をご用意しております。
　会場へ便利な、千葉駅、蘇我駅から満室になることが想定されます。お早めにお申込下さい。
②宿泊料金は、1泊朝食付きでのご案内となります。（税金・サービス料含む）「宿泊料金（＝旅行代金）」
③ご希望のホテルの「希望番号」を、宿泊申込書にご記入下さい。（第2、第3希望まで必ずご記入下さい）

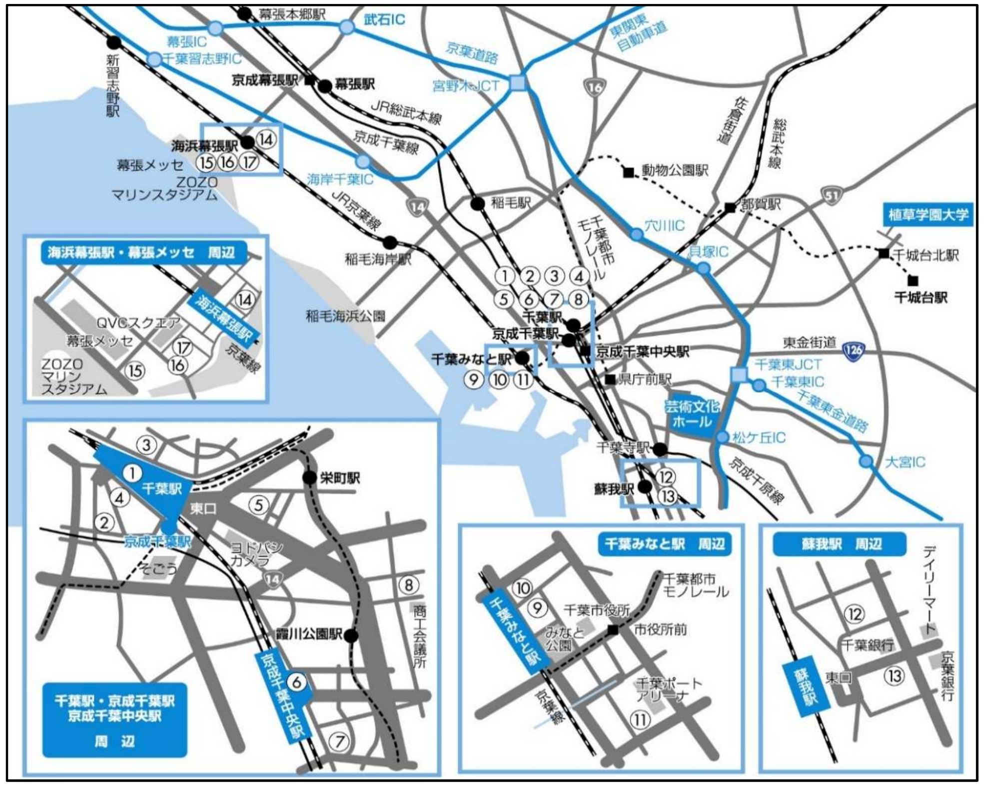
地区	ホテル	番号記号	宿泊料金(1泊朝食/税込) 7/22(土)	7/23(日)
千葉駅周辺	ホテルサンルート千葉	①	11,700円	9,500円
	バーディーホテル千葉	②	8,640円	8,640円
	スーパーホテル千葉駅前	③	8,400円	8,400円
	ホテルサンシティ千葉	④	7,500円	7,500円
	ダイワロイネットホテル千葉駅前	⑤S	14,000円	11,800円
		⑤T	10,800円	8,640円
京成千葉中央駅周辺	京成ホテルミラマーレ	⑥S	11,200円	11,200円
		⑥T	10,700円	10,700円
	ホテルルートイン千葉	⑦	9,750円	9,750円
	三井ガーデンホテル千葉	⑧S	10,260円	10,260円
		⑧T	8,640円	8,640円
千葉みなと駅周辺	ホテルニューツカモト	⑨	8,100円	8,100円
	ホテルポートプラザちば	⑩S	10,260円	10,260円
		⑩T	9,720円	9,720円
千葉みなと駅周辺	カンデオホテルズ千葉	⑪S	11,340円	11,340円
		⑪T	9,720円	9,720円
		⑪TS	13,500円	13,500円
蘇我駅周辺	ホテルソガインターナショナル	⑫S	8,640円	8,640円
		⑫T	7,560円	7,560円
	ドーミーイン千葉CitySoga	⑬	11,700円	11,700円
海浜幕張駅周辺	ホテルスプリングス幕張	⑭S	13,500円	13,500円
		⑭T	12,420円	12,420円
	アパホテル＆リゾート東京ベイ幕張	⑮S	16,740円	12,420円
		⑮T	10,800円	8,640円
	ホテルフランクス	⑯	16,740円	12,420円
	ホテルグリーンタワー幕張	⑰	13,500円	13,500円

※番号の後に記号のないホテルはシングルのみの設定になります。
番号の後のS:シングル1名利用、T:ツイン2名利用、TS:ツイン1名利用の設定となり、各設定毎1名様あたり1泊朝食付きの代金となります。

宿泊スケジュール
7/22(土):ご自宅～(お客様負担)
～各ホテル　(泊)
7/23(日):各ホテル～(お客様負担)
～各ホテル　(泊)
7/24(月):各ホテル～(お客様負担)
～ご自宅

添乗員は同行しません。
最少催行人員:1名。

ホテルマップ



3:現地分科会

（募集型企画旅行契約）

※別紙リーフレットをご参照ください。

現地分科会は、学校参加費に加えて、下記の追加費用が必要です。
★現地分科会追加費用は、バス代、食事代、施設入場見学料などの必要経費です。
21●戦跡とオスプレイ整備拠点をめぐり平和を考える‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　8，000円（最少催行人員20名）
22●地産地消で地域おこしの里を訪ねる　‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　7，000円（最少催行人員30名）
23●先駆的な歴史と食文化をめぐる　‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥　7，000円（最少催行人員30名）

4:お弁当の申込み

（手配旅行契約）　取消料:ご利用日の前日より100%申し受けます

7月23日（日）の昼食弁当は、事前にお申込み下さい。
お弁当（お茶付）　1，000円（税込）　会場周辺は飲食店が少ないのでご利用をお勧めいたします。
当日のお申込みはできませんので事前にお申込み下さい。

5:地酒交流会について

（手配旅行契約）　取消料:ご利用日の前日より100%申し受けます

7月22日（土）夕刻　千葉市美術館「さや堂ホール」にて千葉の地酒を楽しむ交流会を開催いたします。
地酒と千葉県地元おつまみのセット　3，000円（税込）にて事前申込みを受付いたします。

6:申込み方法

申込締切日:2017年6月23日（金）　※宿泊がない場合:7月7日（金）

①WEBサイトからの申込み
第59回自治体学校 in 千葉 https://v3.apollon.nta.co.jp/jichitai/ → 事前参加・宿泊等のお申込み・お支払い → 参加申込完了

※自治体問題研究所　HP　http://www.jichiken.jp/　中にバナー貼付がありそこからもリンクされております。
クレジットカード、コンビニ決済もご利用になれます。

②FAX からの申込み
裏面「参加・宿泊申込書」に必要事項を記入しFAX → 日本旅行より「予約確認書兼請求書」を送付 → お支払い → 参加申込完了

※お振込み手数料は恐れ入りますがお客様にてご負担ください。

7:お取消し・変更方法

募集型企画旅行条件書(要約)【国内旅行の場合】

【このパンフレットは旅行業法第12条の4に定める取引条件の説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。】詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので事前にご確認の上、お申込み下さい。

1、募集型企画旅行契約
(1)当パンフレット記載の国内旅行は、(株)日本旅行(以下、「当社」といいます)が、企画・募集し実施する国内旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。
(2)募集型企画旅行契約の内容・条件は、各コース毎に記載されている条件のほか、ご旅行申込み時にお渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程表及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

2、お申込み方法と契約の成立
(1)当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、お一人様につき下記の申込金または旅行代金の全額を添えてお申込みいただきます。申込金は「旅行代金」「取消料」「違約料」のそれぞれ一部又は全部として取り扱います。
(2)電話、郵送、ファクシミリその他の通信手段によるお申込みを受付ます。この場合予約の時点で契約は成立しておらず、当社から予約の旨を通知した後、予約の申込みの翌日から起算して3日以内に申込書と申込金を提出していただきます。この期間内に申込書と申込金を提出されない場合は、お申込みはなかったものとして取り扱います。
(3)申込金

旅行代金	20,000円未満	20,000円以上50,000円未満	50,000円以上100,000円未満	100,000円以上
お申込金	5,000円以上	10,000円以上	20,000円以上	旅行代金の20%以上

(4)募集型企画旅行契約は、契約の締結を承諾し前(3)の申込金を受領した時に成立したものとします。
(5)通信契約による旅行契約は、お申込みを承諾する通知を発した時に成立します。ただし、e-mail等の電子承諾通知による方法により通知する場合は、その通知がお客様に到着した時に成立するものとします。

3、旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日前にあたる日より前にお支払いいただきます。

4、旅行中止の場合
ご参加のお客様が当パンフレットに明示した最少催行人員に満たない場合、当社は旅行の催行を中止する場合があります。 この場合、旅行の開始日の前日から起算してさかのぼって13日目(※日帰り旅行は3日前)に当たる日より前に連絡させていただき、お預かりしている旅行代金の全額をお返しします。

5、旅行代金に含まれるもの及び含まれないもの
(1)パンフレットに記載された日程に明示された交通費、宿泊費、食事代、入場料、消費税等の諸税及び、添乗員同行費用が含まれます。
(2)旅行日程に記載のない交通費、空港施設使用料等の諸費用及び個人的性質の諸費用は含まれません。

6、取消料
お客様は、次の取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。なお、取消日とは、お客様が当社の営業日、営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた日とします。

コース	取消料 右記日帰り旅行以外	日帰り旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって		
①20日目にあたる日以前の解除	無料	無料
②20日目にあたる日以降の解除(③～⑦を除く)	旅行代金の20%	無料
③10日目にあたる日以降の解除(④～⑦を除く)	旅行代金の20%	旅行代金の20%
④7日目にあたる日以降の解除(⑤～⑦を除く)	旅行代金の30%	旅行代金の30%
⑤旅行開始日前日の解除	旅行代金の40%	旅行代金の40%
⑥旅行開始日当日の解除	旅行代金の50%	旅行代金の50%
⑦旅行開始日の解除又は、無連絡不参加	旅行代金の100%	旅行代金の100%

(1)お客様の都合で出発日、コース、宿泊ホテル、人員等を変更される場合は、旅行代金全額に対して取消料が適用されます。
(2)宿泊のみご予約になった場合

	旅行開始日の解除または無連絡不参加	当日	前日	2日前	3日前	4日前	5日前	6日前	7日前	8日～20日前
1～14名	100%	50%	20%			無料				
15～30名	100%	50%	20%						無料	
31名以上	100%	50%	30%							10%

7、当社の免責事項
お客様が次に掲げるような事由により損害を被られても、当社は責任を負いかねます。ただし、当社又は、当社の手配代行者の故意又は、過失が証明されたときは、この限りではありません。
①天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止②運送・宿泊機関等の事故もしくは火災により発生する損害③運送・宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止④官公署の命令によって生じる旅行日程の変更、旅行の中止⑤自由行動中の事故⑥食中毒⑦盗難⑧運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更など、又は、これらによって生ずる旅行日程の変更もしくは目的地滞在時間の短縮

8、特別補償
お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により生命・身体または手荷物に被られた一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、死亡補償金、入院見舞金、通院見舞金、携行品にかかる損害補償金を支払います。

『国内旅行傷害保険加入のおすすめ』
安心してご旅行いただくため、お客様ご自身で保険をおかけになることをおすすめいたします。

9、旅程保証
当社は、当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行の部第29条別表第二欄)に掲げる重要な変更が生じた場合は、同条に定められた変更補償金をお客様に支払います。 尚、当社は、お客様が同意された場合、金銭による変更補償金の支払いに替え、同等価値以上の物品・サービスの提供をすることがあります。

10、個人情報の取扱い
(1)当社らは、ご提供いただいた個人情報について①お客様との間の連絡のため、②旅行に関して運送、宿泊機関等のサービス手配、提供のため、③旅行に関する諸手続きのため、④当社の旅行契約上の責任において事故時の費用等を担保する保険手続きのため、⑤当社及び当社と提携する企業の商品やサービス・キャンペーン情報の提供、旅行に関する情報提供のため、⑥旅行参加後のご意見やご感想のお願いのため、⑦アンケートのお願いのため、⑧特典サービス提供のため、⑨統計資料作成のために利用させていただきます。
(2)上記②、③の目的を達成するため、お客様の氏名、住所、電話番号、搭乗便名等を運送・宿泊機関、土産物店に書類又は、電子データにより提供することがあります。なお、土産物店への個人情報の提供の停止をご希望される場合は、当該するパンフレットに記載する旅行申込窓口宛にご出発の10日前までにお申し出ください。(注:10日前が土・日・祝日の場合はその前日までにお申し出ください)
(3)当社及び当社グループ各社はお客様より書面によってご提供をいただいた個人情報のうち、氏名・住所・電話番号・メールアドレス等の連絡先を、各社の営業案内、キャンペーン等のご案内のために、共同して利用させていただきます。 共同利用する個人情報は、当社個人情報保護管理責任者が責任を持って管理します。なお、当社グループ会社の名称及び各会社における個人情報保護管理責任者氏名については、当社ホームページ(http://www.nta.co.jp)をご参照ください。
(4)当社は、個人情報の取扱を委託することがあります。
(5)お客様は、当社の保有する個人データに対して開示、訂正、削除、利用停止等の請求を行うことができます。問い合わせ窓口は訂正のみ販売店、それ以外は本社お客様相談室となります。
(6)一部の任意記入項目にご記入いただけない場合、未記入の項目な関連するサービスについては、適切に提供できないことがあります。
個人情報保護管理者(お客様相談室長)　問い合わせ先窓口:本社お客様相談室
電話:03-6895-7883　FAX:03-6895-7833
E-Mail:sodan_shitsu@nta.co.jp
営業時間:月～金曜日　09:45～17:45(土・日曜、祝日、年末年始休業)

11、旅行条件の基準
この旅行条件は2017年5月1日を基準としています。また、旅行代金は、2017年5月1日現在有効な運賃・規則を基準としています。

【お客様の個人情報の取扱いについて】
①当社では、お客様からご提供いただいた個人情報を厳重に管理し、申込みいただきました宿泊の手配、チケットの送付、お客様との連絡等及び関係各所への提供、ならびにこれらに付随する業務を行うために利用します。
②その他、当社の個人情報の取扱いにつきましては当社のホームページ(http://www.nta.co.jp)をご参照下さい。
③個人情報の取扱いに関する問合せ先
　株式会社日本旅行 千葉支店（担当:加藤）　TEL:043－227－2307